

あかしや

発行所
公益社団法人 全国珠算教育連盟
道央支部

〒064-0802

札幌市中央区南2条西25丁目2-19

TEL 011-644-1635

FAX 011-676-8668

syuzan04@rondo.ocn.ne.jp

<http://web-g.jp/douou88/>

発行者：支部長 斉藤 徹

編集者：広報部長 村岡 秀仁

速報；平成27年度 全日本珠算選手権大会 フラッシュ暗算競技

浅野貴広選手 念願の日本一に輝く！

接戦の末第2位に眞田美歩選手

興奮と感動の全日本観戦！

今 容子 (札幌)



8月7日、初めて全日本珠算選手権大会を観戦するため新千歳空港を飛び立ちました。

初めてのPEACH、初めての関空第2ターミナル。○十年ぶりの京都。高田先生と二人戸惑いながらの京都入り。想定外な事が起こりつつも何となく順調に沖縄チームの練習を見学。荷物をおいて道央の練習会場へ激励に向かいました。ホワイ

トボードには、選手の練習の跡が・・・すごい頑張りだなあ！！感心したところで既に7時になっていることに気づき、バスでホテルに帰り夕食へ出かけました。理事長や他県の先生との交流をさせていただきつつも、次の日のことを考え早めに就寝。8日朝わくわくしながら会場に着くと、早すぎてまだ開いていませんでした。(^^;)

まずは、会場を眺め、その大きさと立派さに驚き、ゼッケンをつけた選手の雰囲気にも飲まれながらも写真を撮るためにうろちょろ。あまりに沢山の選手の中、何人かの道央の選手を見つけるのがやっとでした。開会式が始まりスクリーンに選手の名前が出るだけで、じーんと来てしまいました。

すぐに、フラッシュ暗算競技。音楽が流れる間に出来た選手は答案をもって手を挙げます。旗がなびくようでカッコイイ。どんどん人数が



少なくなり8名の決勝出場者が決定、席を移動しての決勝が始まりました。昨年チャンピオン始め有名選手ばかりの決勝に、道央の浅野貴広選手と眞田美歩選手が入っています。3名が脱落、次に2名が脱落。あー。二人とも残っています。また、一人脱落。なんと道央2名の決戦です。ここで、興奮は最高潮！！

ここから、一人が正答するともう一人も正答。一人が間違ってもう一人も間違ってしまう手に汗握る勝負が6回も続きました。そして、その時はやってきました。浅野選手が正答し日本一に！！思わず高田先生と加藤理事とハイタッチ。すぐに、表彰式。あのおばちゃんだれや？？と思われながらもステージ近くまで動画を撮りに行きました。ちょっと、うるうる感動です。日本一になった浅野選手はもちろん決戦を戦った眞田選手にも大きな拍手を送りたいと思いました。後から聞くと、決して万全の体調ではなかったという浅野選手。そんな中でも力を発揮できるなんて凄いです(*^_^*)。その後は総合競技、協力委員としてBグループの採点をお手伝いしました。大がかりなステージとスムーズな進行。その裏には多くの先生のお力があると実感しました。お昼を食べた後は、観戦にもどりました。タッチの差で読上暗算は見逃したのですが、表彰のスクリーンには3位に道函の八木選手と久保新選手6位に浅野選手の名前が・・あっステージに立っています。あのステージからどんな感じで見えるのかなあ。またまた感動。(〜o〜)(^_^)v

優勝は千葉の金子選手でした。読上算はしっかり観戦。浅野選手は6位です。優勝は千葉の北村選手。なんと、かわいい高校生です。交換採点の時に大きな声で「おねがいます！」「ありがとうございました。」という女子選手の声が響いていて気持ちよかったです。

その後も、都道府県競技で日頃お世話になっている沖縄チームの優勝を目の当たりにし興奮のまま、真夏の決戦は終了しました。成績発表では、他の道央の選手も大健闘しています。本当に、一度行ったらはまってしまう全日本！！

沢山の感動と色々な意味での勉強をさせて頂きました。言葉では語り尽くせません。是非、一度会場で臨場感を味わっていただけたらと思います。

平成27年度成績（道央支部関係分）

【個人総合競技】

- 第10位 若松 尚弘 (1480)
- 第15位 工藤由季夫 (1475)
- 第44位 浅野 貴広 (1420)
- 第52位 森 咲月 (1405)
- 第52位 奈良 晴洋 (1405)
- 第73位 眞田 美歩 (1350)
- 第73位 小澤 隼平 (1350)
- 第91位 久保 新 (1300)
- 第91位 酒井 聡史 (1300)

【フラッシュ暗算競技】

- 優勝 浅野 貴広
- 第2位 眞田 美歩

【読上暗算競技】

- 第3位 久保 新
- 第6位 浅野 貴広

【読上算競技】

- 第6位 浅野 貴広



第50回道央珠算選手権大会



初回道央珠算選手権者



若松 尚弘 選手(札幌)

個人総合競技

高校生以上の部	中学生の部	小学5、6年の部	小学4年生以下の部
若松尚弘 1,455点	森 咲月 1,360点	田中 玲 750点	山本祐太 750点

読上暗算競技

高校生以上の部	中学生の部	小学5、6年の部	小学4年生以下の部
奈良晴洋 美唄	久保 新 札幌	田中 玲 札幌	山本祐太 札幌

読上算競技

高校生以上の部	中学生の部	小学5、6年の部	小学4年生以下の部
若松 彩 札幌	田中 雄 札幌	佐藤 駿 岩見沢	山本祐太 札幌

フラッシュ暗算競技

高校生以上の部	中学生の部	小学5、6年の部	小学4年生以下の部
浅野貴広 札幌	久保 新 札幌	田中 玲 札幌	山本祐太 札幌

第51回道央珠算選手権大会 会場決定

開催日 平成28年7月3日(日) AM.10:00～

会場 岩見沢市コミュニティプラザ
 (岩見沢市自治体ネットワークセンター)
 岩見沢市有明町南1番地20
 (JR岩見沢駅下車 すぐ隣り)

岩見沢の地で皆様をお待ちしております。

総合競技 入賞者一覧表



◎ 中学生の部

順位	選手名	地区名	得点
優勝	森 咲 月	札幌	1,360
2位	久 保 新	札幌	1,250
3位	田 中 雄	札幌	1,065
4位	笹 森 愛 菜	札幌	1,010
5位	友 兼 昂	札幌	995
6位	友 兼 蛍	札幌	925
7位	板 谷 俊 祐	千歳	800
8位	竹 内 愛 実	江別	780
9位	前 田 倫 果	江別	720
10位	笈 田 朴	小樽	665
優良賞	大 橋 美 月	小樽	660
優良賞	大 和 田 優 花	江別	655
優良賞	宗 山 昂 平	小樽	590
優良賞	四 條 步 美	江別	585
優良賞	小 林 健 人	江別	585
優良賞	尾 崎 健 人	千歳	580
優良賞	塚 本 晴 貴	小樽	545
優良賞	岩 佐 明 宏	江別	530
優良賞	三 國 翔 平	小樽	530
優良賞	小 西 浩 太	岩見沢	495

◎ 高校生以上の部

順位	選手名	地区名	得点
優勝	若 松 尚 弘	札幌	1,455
2位	工 藤 由 季 夫	美唄	1,420
2位	浅 野 貴 広	札幌	1,420
4位	中 村 卓 磨	札幌	1,415
5位	奈 良 晴 洋	美唄	1,400
6位	若 松 彩	札幌	1,395
7位	眞 田 美 歩	札幌	1,355
8位	坂 平 雄 飛	美唄	1,290
9位	酒 井 聡 史	札幌	1,275
10位	高 橋 百 年 美	札幌	1,225

◎ 小学校5・6年生の部

順位	選手名	地区名	得点
優勝	田 中 玲	札幌	750
2位	河 野 太 風	札幌	750
3位	保 浦 聖	札幌	710
4位	三 好 晏 加	札幌	705
4位	山 元 滯	岩見沢	705
6位	久 保 ま い	江別	695
7位	須 古 涼	札幌	680
8位	櫻 庭 詩 悠	札幌	655
9位	宗 山 和 可	小樽	650
10位	山 本 七 菜 子	札幌	635
優良賞	小 林 祐 太	道央	610
優良賞	福 澤 雪	小樽	600
優良賞	石 井 秀 明	小樽	545
優良賞	鳴 海 綾 乃	千歳	530
優良賞	塚 本 珠 貴	小樽	530
優良賞	傳 法 美 李	江別	525
優良賞	中 川 順 一 郎	美唄	510
優良賞	福 澤 喜 江	小樽	510
優良賞	板 垣 步 夢	江別	480
優良賞	伊 達 凜	小樽	480
優良賞	斉 藤 凜	江別	475

◎ 小学校4年生以下の部

順位	選手名	地区名	得点
優勝	山 本 祐 太	札幌	750
2位	佐 藤 快 惲	札幌	740
2位	佐 々 木 優 大	札幌	740
4位	山 田 稔 揮	札幌	735
5位	後 藤 新 拓	札幌	730
6位	早 田 侑 莉 安	札幌	720
7位	音 喜 多 彩 乃	札幌	685
8位	三 谷 貴 杜	江別	640
9位	新 井 絢 瑛	道央	585
10位	金 本 梨 妙	小樽	575
優良賞	泉 田 竜 弥	千歳	565
優良賞	近 藤 ふ う か	江別	535
優良賞	高 山 唯 登	道央	530
優良賞	森 山 海 璃	小樽	530
優良賞	高 津 恰 依	小樽	530
優良賞	大 門 優 斗	江別	500
優良賞	東 幸 助	千歳	485
優良賞	中 尾 朱 里	千歳	440
優良賞	小 林 あ や の	小樽	415
優良賞	米 澤 徳 子	小樽	415

読よ暗算 入賞者一覧表

◎ 高校生以上の部

順位	選手名	地区名
優勝	奈良 晴 洋	美唄
2位	浅野 貴 広	札幌
3位	中村 卓 磨 弘	札幌
4位	若松 尚 彩	札幌
5位	工藤 由 季 夫	美唄
6位	坂平 飛 美	札幌
6位	高橋 百 年 美	札幌
8位	若松 美 歩	札幌
9位	眞田 聡 史	札幌
10位	伊藤 平 聡 史	札幌
10位	酒井 聡 史	札幌
10位	小澤 友 稀	札幌

◎ 小学校5・6年生の部

順位	選手名	地区名
優勝	田中 玲	札幌
2位	久保 圭 風	江別
3位	河野 太 祐	道央
4位	小須 涼 太	札幌
4位	櫻庭 詩 悠	札幌
4位	櫻庭 好 夢	札幌
4位	三宗 山 可	小樽
9位	伊藤 元 澄	岩見沢
10位	保 浦 聖	札幌

◎ 中学生の部

順位	選手名	地区名
優勝	久保 新	札幌
2位	友兼 昂	札幌
3位	田中 雄	札幌
3位	森 咲 月	札幌
5位	板谷 俊 祐	千歳
5位	友兼 董	札幌
7位	大和田 優 花	江別
7位	四條 歩 美	江別
7位	笹森 愛 菜	札幌
7位	笈 田 朴	小樽

◎ 小学校4年生以下の部

順位	選手名	地区名
優勝	山本 祐 太	札幌
2位	早田 侑 莉 安	札幌
3位	後藤 新 快 倒	札幌
3位	佐藤 快 倒	札幌
3位	金本 梨 妙	小樽
6位	音喜 多 彩 乃	札幌
6位	山田 稔 輝	札幌
8位	三谷 貴 子	江別
8位	近藤 ふ つか	江別
8位	木下 明 優 斗	江別
8位	大門 井 優 瑛	道央
8位	新井 木 瑛 子	札幌
8位	米 澤 徳	小樽

読よ算 入賞者一覧表

◎ 高校生以上の部

順位	選手名	地区名
優勝	若松 彩	札幌
2位	工藤 由 季 夫	美唄
2位	浅野 貴 広	札幌
2位	酒井 聡 史	札幌
2位	小澤 友 稀	札幌
6位	奈良 晴 洋	美唄
6位	眞田 美 歩	札幌
8位	高橋 百 年 美	札幌
9位	若松 尚 弘	札幌
10位	坂平 飛 美	美唄

◎ 小学校5・6年生の部

順位	選手名	地区名
優勝	佐藤 駿	岩見沢
2位	田中 玲	札幌
2位	山元 滯	岩見沢
4位	須古 涼	札幌
4位	塚本 珠 貴	小樽
6位	傳法 美 季	江別
6位	保 浦 聖	札幌
8位	板垣 歩 夢	江別
9位	櫻庭 詩 悠	札幌
10位	鳴海 綾 乃	千歳
10位	久保 圭 風	江別
10位	今井 健 人	江別

◎ 中学生の部

順位	選手名	地区名
優勝	田中 雄	札幌
2位	森 咲 月	札幌
3位	友兼 昂	札幌
4位	久保 新	札幌
4位	笈 田 朴	小樽
4位	塚本 晴 貴	小樽
4位	三宅 佑 汰	岩見沢
4位	渡辺 集	岩見沢
9位	四條 歩 美	江別
10位	笹森 愛 菜	札幌

◎ 小学校4年生以下の部

順位	選手名	地区名
優勝	山本 祐 太	札幌
2位	早田 侑 莉 安	札幌
3位	新井 木 瑛 子	道央
3位	後藤 新 快 倒	札幌
3位	佐藤 快 倒	札幌
6位	山田 稔 輝	札幌
7位	高山 唯 登	道央
7位	金本 梨 妙	小樽
9位	近藤 ふ つか	江別
9位	福田 莉 子	小樽

つりッシュ暗算 入賞者一覧表

◎ 高校生以上の部

順位	選手名	地区名
優勝	浅野 貴 広	札幌
2位	眞田 美 歩	札幌
3位	若松 尚 弘	札幌
4位	中村 卓 磨 弘	札幌
5位	若松 彩	札幌
6位	工藤 由 季 夫	美唄
6位	高橋 百 年 美	札幌
6位	酒井 聡 史	札幌
9位	坂平 飛 美	美唄
10位	奈良 晴 洋	美唄

◎ 小学校5・6年生の部

順位	選手名	地区名
優勝	田中 玲	札幌
2位	久保 圭 風	江別
3位	河野 太 祐	札幌
4位	須古 涼	札幌
6位	三宗 山 可	小樽
8位	小林 祐 太	道央
8位	山元 滯	岩見沢
10位	山本 七 菜 子	札幌
10位	三好 晏 加	札幌

◎ 中学生の部

順位	選手名	地区名
優勝	久保 新	札幌
2位	田中 雄	札幌
3位	友兼 昂	札幌
4位	笹森 愛 菜	札幌
5位	森 咲 月	札幌
6位	友兼 董	札幌
7位	小林 健 人	江別
7位	宗山 昂 平	小樽
9位	大和田 優 花	江別
9位	四條 歩 美	江別
9位	竹内 愛 実	江別

◎ 小学校4年生以下の部

順位	選手名	地区名
優勝	山本 祐 太	札幌
2位	山田 稔 輝	札幌
3位	早田 侑 莉 安	札幌
3位	佐藤 快 倒	札幌
5位	佐々木 優 瑛	札幌
6位	泉田 竜 弥	千歳
6位	三谷 貴 子	江別
6位	新井 木 瑛 子	道央
6位	後藤 新 快 倒	札幌
10位	音喜 多 彩 乃	札幌



なぜ、今も尚そろばん！

日本そろばん資料館館長
さんすう検定検討委員会委員長
(公社)全珠連徳島県支部会員

岡久 泰大

「今も尚そろばん、そして、これからもそろばん！」というポジションを維持するためにどうすればいいのか、と問われたとき、どのように答えるべきでしょうか。

正解は分かりません。しかし、「なぜ、今も尚そろばん！」なのかを探求することが重要であると考えます。一般にそろばんが習われ始めたと言われている江戸時代の寺子屋を仮に出発点とすると、明治、大正、昭和、そして平成時代と約400年もの長きにわたって、そろばんが受け入れられているということになります。道具でそれだけの期間、使われているものと考えるとそんなに多くありません。衣食住等のなかで絶対に欠かせないものだけが残っていると考えていいはずです。

では、どのようなものが今も現役で役立っているのでしょうか。箸、茶碗、包丁、筆、紙、机、……、と並んで、そろばんがあります。「これからもそろばん！」を考えると、見逃してはならない大切なヒントがここにあると思います。

今も江戸時代も同じように使われていても、同じものはほとんどありません。当然のことではありますが、そこにも長く使われてきた要因があると思います。とても大切なことであり、私たちに気づかないような創意工夫が秘められていると思います。そして、そろばんにもあるはずです。現在の必要性とはどこにあるのか。そろばんに対する需要とは、期待とは……。秋の講習会では、この点についても考えてみたいと思います。

私たちが取り組まなければならないことを考えるとき、時流の中で自流を活かすことこそ

不易流行ではないでしょうか。

過去の勲章として、そろばんが明治時代から昭和時代にかけての日本の経済を支えてきたと言っても過言ではありません。そろばんの素晴らしさは、計算の道具ではあるが計算の機械ではないことです。道具とはその道具を巧みに使いこなす人間の能力を得てその力を発揮するものです。則ち、人間力を得て初めてその道具が持っている力、効力が発揮できるものです。そして、人間力のレベルに比例して力を発揮するところが、人を育てる力を持っているとも言えます。そこが、道具の魅力です。「道具が人を育てる」と言える部分ではないでしょうか。

今、珠算学習者のそろばんと算数の距離をもっと縮めるために、算数チャレンジ検定試験を始めました。これは珠算学習者のさらなる向上を目指しての取り組みでもあり、日本の教育の発展に貢献し、そろばんの、そして、珠算教室の確固たる位置づけをするためでもあります。

「日本の伝統文化であるそろばん」を、私たちは珠算継承者として、次の世代に伝えなければならない義務があります。そして、義務を果たすだけに力を注ぐのではなく、世界中に発信できるそろばんであり、学ばれるそろばんであることを目指して、何を最も大切にしなければいけないのか、為すべきことは何か、考え、実行しなければなりません。

Reborn から Reproduce へ

新しい何かがそろばん教室から生まれる！

算数チャレンジ検定

平成26年度 十段合格者



札幌地区 第364回 珠算
田中 雄
札幌市立向陵中学校 1年
(現在 向陵中学校 2年)

僕が珠算十段を取ることができたのは、地道な努力と周囲の人たちの支えがあったからだと思う。僕は九段を取ってから8回目で十段を取れたが、途中で面倒臭くなり、そろばんをやめたくなったこともあった。しかし、暗算十段を取った時の経験から、努力していればいずれ結果は出ると思いながら練習した。

その結果取れたが、周囲の人たちの支えも無くてはならなかったと思う。毎日プリントを用意してくれた先生、毎日送り迎えをしてくれた父や母、常に応援してくれた近所や友達の手助けがあった。僕はこれらのどちらかが欠けていても十段を取ることができなかったと思う。これからの練習でも、この二つを意識し、集中して取り組んでいきたい。



小樽地区 第365回 珠算
高橋 彩
小樽潮陵高校 1年
(現在 小樽潮陵高校 2年)

私は幼い頃から十段に合格した先輩の影響もあり、ずっと十段合格を目標にしてきました。しかし、十段の壁は厚く何回も挑戦してきましたがなかなか合格できず、悔しい思いもしてきました。だから、合格したときは本当に嬉しかったです。私は中学生のときからバレーボール部に所属しており、勉強や部活との両立は大変でしたが、頑張ってきてよかったです。支えてくれた家族や先生には本当に感謝しています。ありがとうございました。



札幌地区 第367回 珠算
久保 新
札幌市立月寒中学校 2年
(現在 月寒中学校 3年)

最高位の十段を取得するのは幼い頃からの夢であり、僕が目指してきた事だったので、本部審査の後、先生から正式に十段合格の知らせを聞いたときはすごく嬉しかったし、諦めないで続けてきて本当によかったと思っています。何度受験しても本番では練習どおりの点数が取れなくて、落ちこんだり十段を諦めそうになった事もあるけど、小さい時から大好きな珠算のおかげで自分の特技として自信が持てたり、いつも応援してくれて支えてくれる家族や親戚、周りの友人や地域の方々に励まされて頑張ってきた。

そしてなにより僕を十段取得まで導いて指導してくださった先生には本当に感謝しています。



札幌地区 第363回 暗算
佐藤 香奈恵
小樽商科大学 2年
(現在 小樽商科大学3年)

先生からの電話で、暗算十段合格の知らせを受けた時には、本当に嬉しかったです。また、目標を共にする塾生二名と一緒に合格できたと知り、喜びはひとしおでした。

私は本部審査までいき、二度不合格となりました。今回、3度目の正直で合格することができて、ホッとしています。

合格までに何十回と失敗し、悔しくて何度も泣きました。しかし、諦めずに試験に挑み続けて良かったです。挫折した時に支えてくれた家族と、背中を押してくれた先生に感謝しています。

今後の課題は、美しい数字と正確な計算を常にできるよう、緊張とうまく付き合うことです。これからも継続して努力する姿勢を大事にし、次は珠算十段に向けて頑張りたいと思います。



札幌地区 第363回 暗算
田中 玲
札幌市立小学校 5年
(現在 札幌市立小学校6年)

やっと暗算十段に合格することが出来ました。途中、やめたくなったこともありましたが、頑張ることが出来ました。これも、ほぼ毎日送り迎えしてくれた、お父さんやお母さんや支えてくれた先生やいっしょに練習してくれた人達のおかげなので、感謝しています。

そろばん習っていて、良かったと思うことは、四つあります。

一つ目は、学校でやる百マス計算などでどんどんタイムが上がることです。

二つ目は、筆算しなくても、答えがわかることです。

三つめは、色々な大会に出られて、良い成績をおさめることが出来るからです。

四つ目は、高い段になると、上手な人といっしょに練習が出来るからです。

次は、珠算十段を目指しているので、練習中での姿勢を正しくしたり、コンマや小数点の区別をしっかりとさせたいです。

暗算検定では、兄(雄)の方が先に十段に合格しているので、珠算検定では、兄よりも先に十段に合格したいです。

珠算教育士の免許申請

期日：毎年10月1日～10月31日迄

今年度支部締切：平成27年10月1日(木)

申請料：20,000円

 <p>札幌地区 第363回 暗算 林 華波 札幌市立 北辰中学校 3年 (現在 札幌手稲高校1年)</p>	<p>私は、小学校1年生の頃にそろばんを始めました。今まで、何度検定を受けてもなかなか受からず、やめたいと思うことも多々ありました。</p> <p>でも、諦めず挑み続けた結果、暗算十段に合格することができました。合格したと聞いた時の喜びは今でも忘れられません。</p> <p>私が十段に合格できたのも今まで指導してくださった先生方や何度検定に落ちてみずっと応援してくれた母のおかげです。本当に感謝しています。</p> <p>また、これからは珠算十段に向けて頑張りたいです。</p>
 <p>札幌地区 第365回 暗算 山本祐太 札幌市立 山の手小学校 3年 (現在 山の手小学校4年)</p>	<p>ぼくは、小学生になる半年前からそろばんを始めました。</p> <p>暗算の練習は楽しくて、練習をがんばると、どんどんむずかしい問題もできるようになりました。</p> <p>十段の検定試験はきんちょうしたけれど、自分の力をだしきって一回目で合格することができてとてもうれしいです。</p> <p>これからも珠算の検定試験や大会で、さらに上を目指してがんばりたいです。</p>
 <p>札幌地区 第366回 暗算 黒沢愛子 札幌市立 平岡中央小学校 6年 (現在 立命館慶祥中学校1年)</p>	<p>私は、「小学生のうちに暗算十段をとる」という目標を持っていました。小学校はひとつのくぎりだと思っていたので、最後の挑戦である第366回の検定に向け、集中して取り組みました。ですが、初歩的なミスや思わぬところで間違えたり、なかなか点数が届かず、他段とのちがいを感じたこともありました。それでも、十段への挑戦を促してくれた先生に、感謝しています。</p> <p>私は毎朝の少しの時間に、暗算をしています。朝にする計算は、目がスッキリするし、頭の体操にもなるので、爽やかにでかけることができ、生活面でも最高です。中学生となり、勉強や部活が忙しくなってくる日々がはじまります。</p> <p>これからも、そろばんと向き合って、高めていきたいと思っています。</p>



私の珠算学習の思い出

江別地区 工藤 昭男

昭和 28 年 6 月、北見市で開塾していた（故）長谷川謹治先生に師事し、そろばんを習い始めました。当時は週 5 日制でしたので学校から帰るとすぐに行き、後から来る高校生と一緒に練習したことを覚えています。同年 10 月の検定（当時は日商のみ）で 3 級に、翌 2 月に 2 級に合格しました。

3 級に合格したときに、高校生から「2 級は、見取暗算で不合格になることが多いので、自分は毎日 10 回練習しているの、君も一緒にしないか。」と言われ、答えを覚えるほど練習しました。それが効をそうして、6 月の検定では、見取暗算は合格点に達しましたが、伝票算の点数が 80 点に満たなく不合格でしたが、10 月検定では、念願の 1 級に合格しました。また、9 月に小樽市において開催された全道珠算大会では、3 人の同点決勝で、3 番目になりましたが、私としては、満足できる結果となりました。その後、父の転勤、他界などがあり、昭和 30 年 1 月から帯広市に転居し、塾に通うようになり、（故）熊谷直一先生に目をかけられ、全商の「珠算実務検定試験」の指導を受け、中学 3 年生で 1 級に合格できました。

昭和 32 年には、帯広三条高校に入学でき、2 年次には、珠算能力検定試験 1 級に満点で合格できました。当時道東地方では、初めてのことであり、地元紙で大きく取り上げられ、一躍ヒーローになりました。また、各種の大会にも出場させていただきましたが、3 年次の全国高校珠算競技大会で 3 位に入賞出来たことは、最大の喜びとなりました。

昭和 35 年高校卒業後、帯広信用金庫に勤務しましたが、考えるところがあり、3 年間で退職し、熊谷先生の尽力もあり、母校の実習助手として勤務しました。昭和 37 年、20 歳の誕生日を期に全珠連道東支部に入会しました。

昭和 39 年に「教育職員免許法」の改正が行われ、文部大臣の行う「高等学校教員資格試験」

合格者に「高等学校教諭普通免許状」が与えられることになりました。私は、第 1 回の試験を受験し、どうにか合格することができ、念願の教員免許を得ることができ、実習助手から教諭になることができました。

昭和 41 年、札幌東商業高校（道央支部）、昭和 56 年、室蘭商業高校（道南支部）と勤務しました。しかし、コンピュータが企業で取り入れられるようになり、昭和 60 年には主な商業高校に『ワープロ』と『パソコン』が導入され、商業科目のメインであった、文書実務は『ワープロ』に、計算実務は『パソコン』に替わりはじめましたが、計算実務を担当していた先生方は、計算実務の「教育的価値と実務的価値」や、パソコンとの根本的な違いなどをあらゆる機会に訴え、計算実務の重要性を強調しましたが時代の変遷に押され、厳しい状況に追い込まれていきました。

こうした状況下にあっても、珠算教育の重要性、必要性について認識している親も多かったのですが、子供の多くは、学習塾やスポーツ少年団の活動に追われ、また、電卓の普及や高校入試の激化等もあり、珠算は二の次、三の次になっていきました。

一方、かつて自身が珠算教育を経験した親は、自分の子には珠算を習わせる状況もあり、まだまだ救われる思いがします。

小学校の算数でも「そろばん」を指導することになっていますが、指導する教員がいなくなっているのが実情です。江別市では、指導者を募集しておりますので会員の皆さんと相談し、何とか協力できないか、と考えております。幸いに、教材として、「たのしいそろばん」がありますし、このような機会を利用すれば、少しでも「珠算教育」を普及することができると思います。

私自身は微力ですが、できる限り持てる力を發揮して努力する所存ですので、共に未来を信じて頑張りましょう。



「定年退職後の珠算人生」

岩見沢地区 古田 義和

昨年 8 月 31 日支部総会が開催された際平成 26 年度本部・事業優績表彰を受けました。

そのことについて、支部長始め支部執行役員の方々に大変お世話になりました。改めてお礼申し上げます。

さて、あかしや 75 号の原稿を依頼され、どのような内容の文章にしようか悩みました。支部 50 周年を迎えた時、当時研修部長であった小樽地区の柳沢先生から原稿も依頼を受け、その際入会時から 50 周年までの歴史にふれ投稿しました。

今回は 2000 年 3 月 31 日高等学校教師に終止符を打ちました。

退職後機会があり、岩見沢地区会員の森政美先生から森速算校の講師の依頼があり、子供達に接する機会を受けました。

森速算校で指導している内容は昔から云われている「読み・書き・そろばん＋暗算」の学習で、珠算検定・暗算検定の学習だけでなく、検定後には教うめ計算(計算後ぬり絵)それから、そろばんマラソン、そろばんメドレー、あんざん大相撲等の計算問題を取り入れています。非常に小生にとっても勉強になっています。

各団体の競技大会種目別競技読上算、読上暗算のけた数が最高 16 桁までになり読むのに苦労しました。森速算校で読上算 7 桁～16 桁に挑戦している生徒(小学 5 年生)がいるので、小生も大変生徒からエネルギーをいただいています。

現職時代全道高等学校珠算競技大会の役員を長年させていただきましたが、競技大会の種目別競技読上算の桁数は最高 5 桁～12 桁でした。

現在全珠連道央支部岩見沢地区の検定委員として業務を担当させていただいています。

平成 24 年 7 月 1 日付 50 年表彰を受け、平成 26 年度で会員になってから 52 年になり、その間で一番の思い出は、昭和 41 年度岐阜市大竜寺において第 11 回幹部養成講座に参加したことです。当時の連盟会長は荒木 勲会長でした。

平成 26 年度 6 支部合同珠算指導者講習会演題「最先端の技術を活用した授業プログラムの構築法」を受講して感じたことは、フルにパソコンを活用し、新しい指導法「算盤街」幼児教育の指導法、Auto Timer system・忍 FLASH・ABan 等、小生にとっては新しいことばかりでした。

IT社会に珠算教育が共存できる道「読み・書き・計算(そろばん)」は、計算過程が見え大きな桁幅の計算ができる「アナログ計算機器」の最高傑作である。

しかし「計算機器としてのそろばん」は、その役割を果たし終えたのだろうか、電卓・パソコン等の電子機器にその座を譲っている。

しかし私は、この素晴らしい算術を次の世代に伝えていきたいと切望している。そのためには「珠算式暗算(以下暗算)」を広告塔とし、その有用性・利便性を世間に浸透させてゆかなければならない。

なぜなら「暗算力習得のための珠算教室、こそが、近未来の教室像と考えるからだ。IT社会で珠算が共存できるのは「脳内型そろばん＝暗算」だと確信している。

～「乾 勝善」氏の講習会テキストから記載

以前に全国珠算新聞に暗算検定受検者の増加を訴えた記事がありました。

平成 26 年度全珠連道央支部総会で今後の検定問題はどのような問題にすべきか研究中で、会員のアイデアを募っている旨提案がありました。何年後に新しい問題になるのだろうか。

IT時代であっても「そろばん」「暗算」平行して、すたれず小学校算数教育の中でもカリキュラムから外れないことを望みます。全珠連の益々の発展をお祈り申し上げます

平成27年度6支部合同珠算指導者講習会のご案内

日 時：平成27年11月1日（日） AM10:00～PM3:00

会 場：ホテルライフオート札幌（札幌市）

講 師：岡久 泰大（おかひさ やすお）先生

プロフィール：富岡生光珠算学校校長（とみおかせいこうしゅざんがっこう）

生年月日：昭和27年9月22日（63歳）

出身地：徳島県 阿南市

演 題：第1講座 「そろばん未来図を描こう！」

第2講座 「算数とそろばん-算数チャレンジ検定のねらい-

行 事 予 定

平成27年

- 8月30日(日) 平成27年度第2回常任委員会・地区長会（ホテル ライフオート札幌）
- 8月30日(日) 平成27年度全珠連道央支部総会（ホテル ライフオート札幌）
- 9月27日(日) 第369回全珠連検定試験（各地区）
- 10月18日(日) 平成27年度全日本通信珠算競技大会（各地区）
- 10月31日(土) 第107回全珠連北海道地方連合会会議（ホテル ライフオート札幌）
- 11月 1日(日) 平成27年度北海道6支部合同珠算指導者講習会
（ホテル ライフオート札幌）
- 11月 8日(日) 平成27年度第2回執行部長会（珠算会館）
- 11月 8日(日) 平成27年度第3回常任委員会・地区長会（珠算会館）
- 11月29日(日) 第370回全珠連検定試験（各地区）

平成28年

- 1月10日(日) 第38回北海道珠算選手権大会（道北支部：旭川トーヨーホテル）
- 1月31日(日) 第371回全珠連検定試験（各地区）
- 3月 6日(日) 第3回珠算指導者養成講座（ちえりあ）
- 3月20日(日) 第372回全珠連検定試験（各地区）
- 3月27日(日) 第62回全国珠算研究集会（愛知県）
- 4月10日(日) 平成27年度第3回執行部長会（珠算会館）
- 4月10日(日) 平成27年度第4回常任委員会・地区長会（珠算会館）
- 5月22日(日) 第373回全珠連検定試験（各地区） 1週繰上実施

編集後記

- ・平成27年7月5日（日）第50回道央珠算選手権大会が、江別市民会館で行われ、初回道央選手権者に若松尚弘選手（札幌）がなりました。おめでとうございます。
- ・平成26年度十段合格者 珠算3名 暗算5名 合計8名の合格。来年平成27年度あかしや77号の合格者が紙面いっぱいになる様、がんばって下さい。
- ・平成27年度6支部合同珠算指導者講習会に、日本そろばん資料館・さんすう検定検討委員長 岡久泰大（おかひさ やすお）先生が来道し、「算数チャレンジ検定」について詳しい説明・取組を伝授して頂けると思いますので、多数の参加をお待ちしております。
- ・第75号発行にあたり、ご投稿いただきました先生には心より感謝申し上げます。

(H.M)